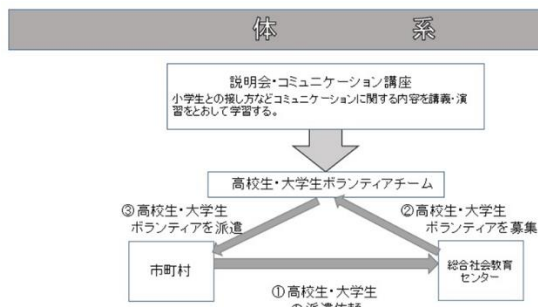


青森で生きる未来人財育成事業「寺子屋オンライン」

目的

高校生・大学生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目指す事業である。



今年度の取り組み

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、高校生、大学生を市町村に派遣することはできないため、「寺子屋オンライン」と銘打って、web 会議システムを使用し、大学生、高校生による小学生への学習支援、レクリエーションや会話などオンライン上で参加者同士が繋がりを持つ活動を実践しました。

寺子屋オンラインの特徴

- ① web 会議システム「Zoom」を活用し、自宅等から参加できる形態としました。
- ② 大学生・高校生が主体的に関わることができるよう、当センター主催の研修会を「Zoom」で複数回実施しました。
- ③ オンラインの特性を生かし、県内全域から小学生が参加しました。

高校生・大学生との研修



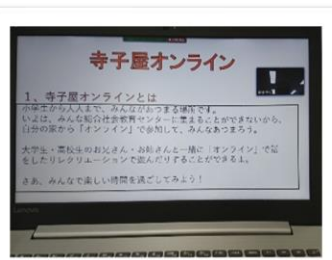
研修で考えられた、寺子屋オンラインの内容

全体

- ・自己紹介
- ・アイスブレイク
- ・レクリエーション

グループ活動

- ・個別グループに分かれて、学校のことや趣味のことなど自由な雰囲気でお話す。
- ・グループでのレクリエーション、ダイヤモンドランキングなど。



登録者数

小学生	9人	青森市4、むつ市2、六ヶ所村2、六戸町1
中学生	0人	
高校生	4人	
大学生等	13人	

参加者数

研修会	3回	大学生等のべ16人	高校生	1人
オンライン	10回	大学生等のべ42人	高校生	のべ10人
合計	13回	大学生等のべ58人	高校生	のべ11人

寺子屋オンラインの様子

全員でレクリエーション

ブレイクアウトルームで2部屋に分かれてのレクリエーション

以心伝心ゲーム

以心伝心ゲーム

お題
小学校でみんなが好きな授業と言えば

保護者からの感想

- ・途中で2グループに分かれての活動がとても良かったです。女子トークみたいでうちの子は終わってからも楽しかったと喜んでいました。
- ・特にパワーポイント資料の画面共有が効果的で、オンラインのよさを生かしていると感じました。
- ・人見知りの子どもののですが、みなさんあたたかく対応してくださって感謝しています。

結果

高校生・大学生は終了後のミーティングで、自分たちで反省点や次への改善策を話し合い、高校生・大学生の主体性を育むことができました。小学生保護者満足度は5段階評価で4.9と高い満足度を得ることができ、小学生や保護者のニーズに沿った活動を展開することができました。